徳島大学大学院創成科学研究科創成科学専攻における長期にわたる教育課程の履修に関する細則

令和4年4月1日
大学院創成科学研究科創成科学専攻長制定

(目的)

- 1 この細則は、徳島大学大学院創成科学研究科における長期にわたる教育課程の履修に関する規則（以下「規則」という。）第7条の規定に基づき、徳島大学大学院創成科学研究科創成科学専攻（以下「専攻」という。）における長期にわたる教育課程の履修（以下「長期履修」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(資格)

- 2 規則第2条第1項第1号の規定による職業を有する者とは、申請時において正規職員として勤務している者または勤務する予定の者とする。
- 3 規則第2条第1項第2号の規定による各専攻が別に定める者とは、次のとおりとする。
 - (1) 国際連携大学院プログラムの学生
 - (2) その他専攻長が特に必要と認めた者

(申請手続)

- 4 規則第3条の規定により長期履修を希望する者は、長期履修計画申請書（別紙様式1）を提出するものとする。

(審査手続)

- 5 規則第4条の規定による審査は、所属学位プログラムの教務委員及び指導教員が申請書類及び面接により審査し、審査結果を教務委員会にて審議するものとする。

ただし、所属学位プログラムの教務委員及び指導教員が同一の場合は、指導教員に代わって所属学位プログラムの他の教員が行うものとする。

(長期履修の期間)

- 6 長期履修学生が規則第5条第2項に規定する期間の変更を希望する場合、長期履修期間変更願（別紙様式2）を提出し、原則として変更する6か月前までに学長の許可を受けるものとする。審査手続については、前項の規定を準用する。なお、期間の変更は短縮のみとし、延長については認めないものとする。

また、休学又は復学により、計画した長期履修期間の終期に変更がある場合は、休学開始又は復学までに長期履修期間変更願（別紙様式2）を提出し、学長に報告するものとする。審査手続については、前項の規定を準用するが、教務委員会での審議は行わないこととする。

附 則

この細則は、令和4年4月1日から実施する。

附 則

この細則は、令和5年4月1日から実施する。

(別紙様式1)

教務委員	指導教員

徳島大学大学院長期履修計画申請書

(和暦) 年 月 日願出

徳島大学長 殿

学生番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

大学院創成科学研究科創成科学専攻

_____ 学位プログラム

(和暦) _____ 年度入学 _____ 学年

署名 _____

次のとおり標準修業年限を超えて長期に履修したいので、申請します。

長期履修計画	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目	
	前期	後期										
①履修期間 4年												
②履修期間 5年												
③履修期間 6年												

※希望する履修期間に○を付し、その期間内の各期に○（全部受講できる）、△（一部受講できる）、×（受講できない）で計画を記入すること。

長期に履修しなければならない理由（詳細に）

勤務先	企業等名			部課等名		
	所在地	〒 _____ TEL() _____				
	在職期間	_____ 年 _____ か月				
	所属長の承認	役職名 氏名				印